

モニター搭載 HDMI 対応録画機 「RECORD MASTER 2」

取扱説明書 兼 保証書

RECORD MASTER 2 をお使いいただく前に、必ず下の安全上の注意事項をお読みになり内容をご理解下さい。

本製品を使用したことによるデータの消失などにつきましては、一切保証致しかねます。商品のサポート時に本保証書とお買い上げのレシートなどが必要になりますので大切に保管願います。当社において修理が困難と判断した場合は、同等品と交換させていただきます。

安全上のご注意

必ずお守りください

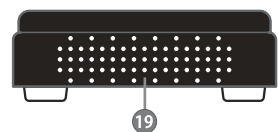
人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区別して、説明しています。

	してはいけない内容です。		実行しなければならない内容です。
--	--------------	---	------------------

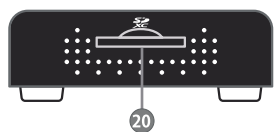
警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

	異常な音や発熱、異臭がした場合はすぐに使用を中止して電源を切り、お手を触れずにすぐに販売店または弊社までご連絡ください。
	ご自分で分解・改造・修理はしないでください。けがや火傷、感電の恐れがあります。内部の点検や修理は販売店または弊社にご相談ください。
	濡れた手で触れたり操作しないでください。また、機器に水などの液体をかけないでください。ショート・感電・故障の原因となります。

【右側パネル】



【左側パネル】



	部位名称	部位使用用途及び機能
①	電源入力 (DC5V/2A)	付属の USB ケーブルと電源アダプターから給電します。
②	3.5mm 4極CTIA イヤホンマイク 入力端子	マイク付きイヤホンを接続します。 ※音声出力は本体スピーカーまたはHDMI outからになります。 マイク入力端子は音声入力となり、出力には対応してありません。 ※音声を動画に乗せる場合、3.5mmの4極イヤホンマイクのみ対応となります。
③	AV IN	付属の専用AV接続ケーブルを挿入します。コンポジット映像出力に対応した機器との接続時にお使い下さい。
④	HDMI IN	HDMI入力です。録画元の機器とHDMIケーブルで接続してください。
⑤	HDMI OUT	HDMI出力です。モニターなどの出力先の機器に接続してください。
⑥	USB	USBメモリ最大128GB、外付けHDD 2TB（外部電源必須）が接続できます。

注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

	本体を投げたり、落とすなど強い衝撃を与えないでください。機器の破損、故障の原因となったり、けがの原因となります。
	本来の用途以外には使用しないでください。事故や故障の原因となります。
	病院内や機内では、病院や航空会社の指示に従ってください。本機からの電磁波などが、計器類に影響を及ぼす事があります。
	本機で作成されたデータの管理につきましては、お客様ご自身の責任にてお願い致します。大切なデータはバックアップを取る事をお勧めします。

パッケージ内容

内容物をお確かめください

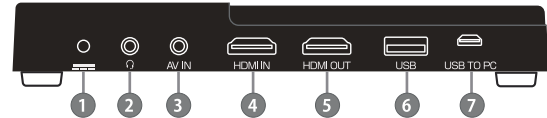
本体	HDMI ケーブル	AV 接続ケーブル	
			
専用リモコン	電源アダプタ	給電ケーブル	取扱説明書兼保証書
			取扱説明書兼保証書

主な機能

HDMI 出力に対応した機器と接続し、出力映像を USB メモリや HDD SD カードに保存できるキャプチャーデバイスです。
液晶搭載で録画中の画面や録画したデータの確認ができるほか、本体ボタンのみで録画操作や設定の変更が可能です。

各部の説明

【背面端子部詳細】



【各操作ボタン詳細】



⑤

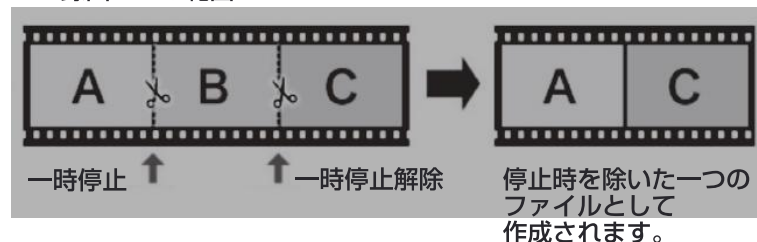
	部位名称	部位使用用途及び機能
⑦	USB TO PC	microUSBケーブルを使用して、WindowsPCと接続します。これにより、録画したデータをパソコンで読み込むことが可能です。 ※PC接続はWindowsOSのみとなります。
⑧	MENU	押すとメニュー画面を開きます。 こちらから設定変更を行うことができます。
⑨	電源ボタン	電源が入っている状態で、2 秒未満押すと LCD 画面のみがオン / オフし 2秒以上 10 秒未満押すとシャットダウンダイアログが表示されます。 また、電源が入らなかったり、画面がフリーズしてしまう場合は、電源ボタンを10秒以上押しすると強制シャットダウンを行います。 電源オフの状態で電源ボタンを2秒以上押すとオンになります。
⑩	音量アップボタン	音量を大きくします。設定時は録画面の状態を選択（上下） ボタンの上を押します。
⑪	音量ダウンボタン	音量を小さくします。設定時は録画面の状態を選択（上下） ボタンの下を押します。
⑫	マイク音量アップボタン	録音時にマイクの録音音量を上げます。 再生時 / 10秒進めます。 選択時 / 1つ進めます。 設定時 / 左右選択ボタンを右に押します。

⑥

	部位名称	部位使用用途及び機能
⑬	マイク音量 ダウンボタン	録音時にマイクの録音音量を下げます。 再生時 / 10秒進めます。 選択時 / 1つ進めます。 設定時 / 左右選択ボタンを左に押します。
⑭	録画 / 停止ボタン	短く押すと、録画プレビュー状態で録画の開始 / 停止を行います。 長押しすると、写真のプレビュー状態で写真を撮影できます。
⑮	モードボタン	モードを変更します。
⑯	LCD ディスプレイ	録画中の映像を確認したり、録画した映像を確認できます。
⑰	LEDインジケーター	青いライトが点灯中は電源が入っていることを示します。
⑱	IRレシーバー	リモコンからの赤外線信号の受光部です。
⑲	スピーカー	再生中の音声を出力します。
⑳	SD カードスロット	データ録画用の SD カード挿入口となります。

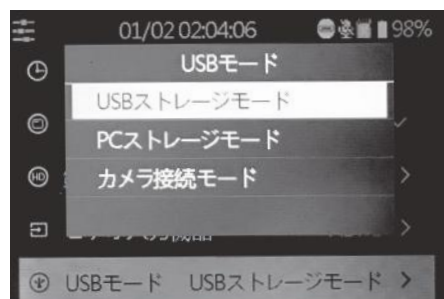
録画中の一時停止

録画される範囲



パソコン接続時

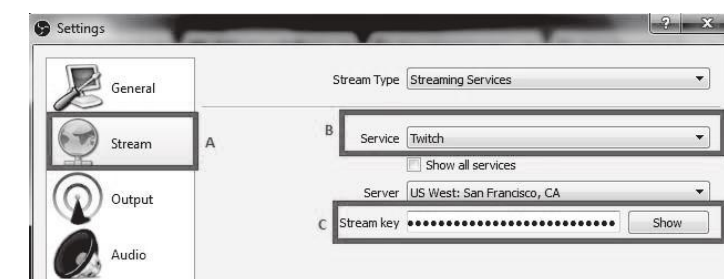
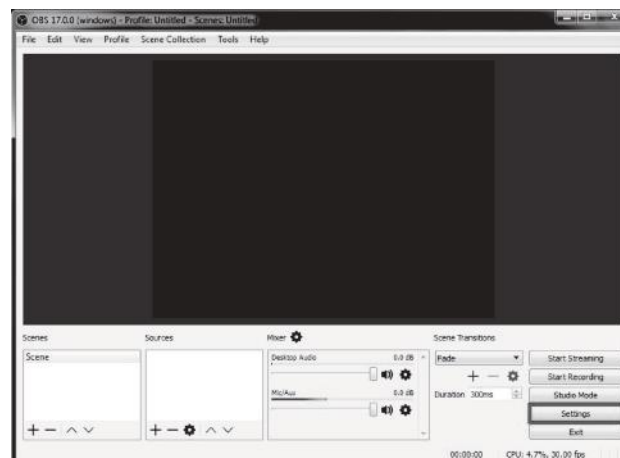
- ① インストール
マイクロ USB ケーブルを本製品の USB TO PC ポートと USB の間に接続します。パソコンのポートに接続すると、下のメニューがポップアップします。または、USB の後で手動で開くこともできます。



- (1) USB ストレージモード、USB フラッシュドライブ / USB HDD 上の録画 / 再生ビデオ。
- (2) PC ストレージモードでは、パソコンは本製品の SD カードを検出し SD カードのファイルにアクセスできます。
- (3) カメラ接続モードは入力ソースからパソコンにビデオを即座にストリーミングできます。OBS のようなライブストリーミングソフトウェアを使用すると、PC は YouTube や facebook 等にストリーム配信できます。

- ② OBS Studio のライブストリーミングの方法 (Twitch の場合)
下記公式サイトより OBS Studio のインストールを行ってください。
<https://obsproject.com/ja/download>

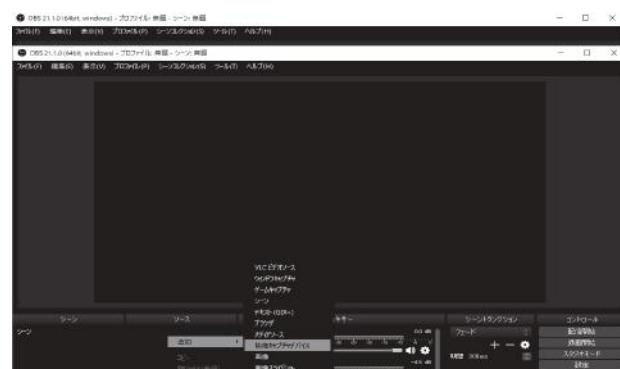
- (1) インストール後、メニュー画面の「設定」をクリックします。



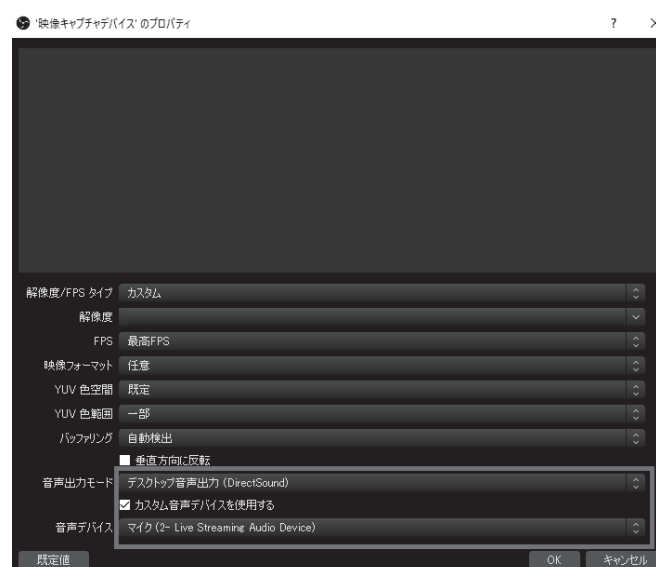
- (2) 設定画面より「サービス」を Twitch に変更し、Twitch のストリームキーを入力してください。ストリームキーは Twitch にログイン後ダッシュボードのメニューからご確認頂けます。
<https://www.twitch.tv/アカウント名/dashboard/settings/>



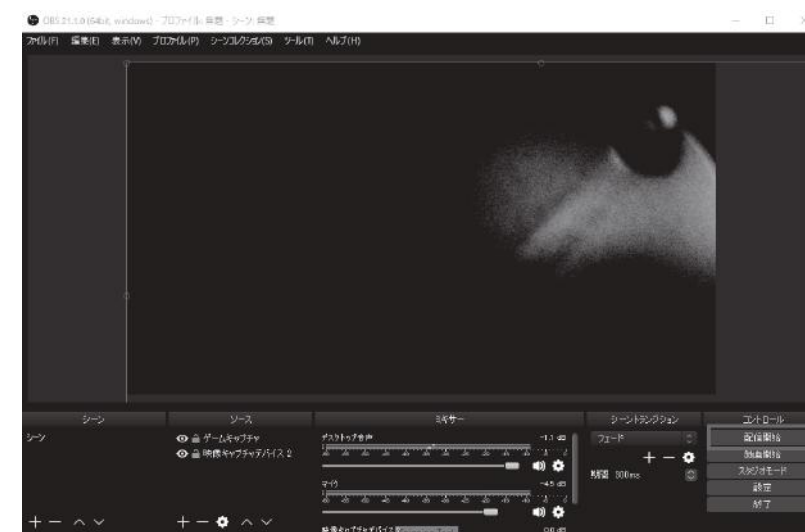
- (3) メニュー画面下部の「ソース」の枠内を右クリックし「追加」→「映像キャプチャデバイス」をクリックします。「Live Streaming Video Device」を選択します。



- (4) 音声出力モードと音声デバイスを画像を参照して変更してください。これで設定は完了です。



- (5) メニュー画面右側の「配信開始」をクリックすると配信が開始されます。配信を終了する場合は同じボタンの「配信を終了」をクリックしてください。OBS Studio の詳しい操作方法などはソフトウェアのヘルプまたは公式サイトでご確認下さい。



製品仕様

入力解像度	1920x1080 (60p) 1920x1080 (50p) 1920x1080 (30p) 1920x1080 (25p) 1920x1080 (24p) 1920x1080 (50i) 1920x1080 (60i) 1280x720 (60p) 1280x720 (50p) 720x480 (60i/p) 720x576 (50i/p)
出力解像度	再生/ループスルー最大1920x1080の 1280x720 (60p)
録画	本体録画解像度: 1920x1080 (60p). 1280x720 (60p). 720x480 (60p). PCモードの録画解像度: 1920x1080 (30p). 1280x720 (60p).
出力フォーマット	MP4 (H.264)
コンボジット入力 ※付属専用ケーブル	NTSC PAL
入力インターフェース	HDMI, AV MIC(3.5mm 4極ステレオイヤホンマイク), USB
出力インターフェース	HDMI、マイクロUSB(PC)、イヤホン、スピーカー
対応メディア ファイルシステム	FAT FAT32 exFAT NTFS

トラブルシューティング

(1) 液晶画面に映像が表示されない。

HDMI または AV ソースの入力端子が正しく接続され、本機の設定からビデオ入力機器が正しく選択されていることを確認してください。
HDMI ケーブルの場合は、ケーブルの再接続、交換で映像が表示されるか確認をお願いいたします。
また、入力元の機器側に HDCP などのコピーガード信号が含まれている場合は、映像の取り込みはできません。
また、分配器や変換器を間に使用している場合、正常に表示されない場合がございます。

(2) 本体で再生した際に音ズレが起こる。

本体液晶で再生を行う場合、録画した映像を本体の液晶サイズに変換して再生を行うため、大きいファイルサイズの動画の場合は音ズレが起こる場合がございます。本体での録画再生を行う場合は録画ファイルの解像度は 720P までとなります。1080P60FPS の動画を再生する場合は、HDMI OUT からモニターなどに出力するか記録媒体を PC など で再生していただくようお願いいたします。

(8) 録画を行ったのにファイルプレビューが出来ない。

録画に失敗した可能性があります。
挿入された USB ディスクまたは SD カードを PC に接続し録画ファイルがあることを確認してください。動画ファイルは記録媒体の video フォルダに保存され、写真は photo フォルダに保存されています。

※最初に SD や HDD を接続した際にフォーマットを行っていない場合は、上記のフォルダは作成されません。

(9) パソコンに接続した際にファイルが表示されない。

本体に SD カードが挿入されている事を確認してください。
本製品の USB TO PC ポートと PC をマイクロ USB ケーブルで接続してください。接続時に本体側で PC ストレージモードを選択してください。

(10) カメラ映像などのライブストリームを行いたい、デバイスが見当たりません。

始めにこのデバイスの USB TO PC ポートと PC を microUSB ケーブルで接続してください。このデバイスの USB モードからカメラ接続モードを選択してください。お使いの PC デバイスマネージャーインターフェースで D720 UVC カメラ D720 UAC オーディオデバイスを確認してください。ソフトウェアで本製品をビデオ / オーディオ入力として選択したことを確認してください。

※本機能は WindowsOS のみ対応となります。
※ストリーミングには Xsplit や OBS などのサードパーティ製のソフトが別途必要となります。

(11) 動画の音声再生されない。

PC での再生時にお使いの再生ソフトによっては音声再生されない場合がございます。Windows media player や VLC media player(Windows &mac) などの他のソフトウェアをインストールして再生を行って下さい。

(12) 電源が入らなくなった、または充電ケーブルを接続しても充電されない。

AC アダプターを別のコンセントに接続してください。未使用期間が長い場合、本製品のバッテリーが完全放電する場合がございます。保存される場合は、必ず充電を行なって電源をオフにして保存してください。また、完全放電を避けるため、定期的にバッテリーの充電を行なって電源をつけてください。万が一完全放電した場合しばらく充電を行なっていただき、電源を入れると再度動作する場合がございます。

(3) 録画した動画が PC でスムーズに再生できない。

高いビットレートの動画ファイルを再生する場合には、高性能な PC が必要となります。その他、USB 接続に対応した Blu-ray Player などは上記の現象が起こりにくいです。

(4) デバイスが HDMI TV にビデオを表示しない。

HDMI 出力と TV が正しく接続されていることを確認してください。
テレビの設定変更で症状が改善する場合もございます。
テレビ側の外部入力時のトラブルシューティングなども合わせてご確認ください。

(5) 録画が開始されない。

適切なソース入力を選択されていることを 確認してください。
入力元の機器側に HDCP などのコピーガード信号が含まれている場合は、録画はできません。ストレージデバイスの USB メモリまたは SD カードが挿入されていることを確認してください。

(6) 録画したファイルに音声が入っていない。

音量がミュートされていないことを確認してください。
スピーカーの音量が適切に調整されていることを確認してください。

(7) 録画時にマイク音声の録音ができない。

3.5mm 4 極 CTIA 規格のイヤホンマイクを挿入してください。
マイク音量がミュートされていないことを確認してください。
マイクの音量が適切に調整されていることを確認してください。